

香美町学校再編計画（案）

令和4年7月

香美町教育委員会

目 次

1	計画策定の趣旨	P 1
2	小中学校の現状	P 3
3	学校再編の意向 第2期香美町教育振興基本計画に関する意向調査より	P 4
4	児童生徒数の将来推計	P 10
5	就学前施設のあり方	P 15
6	学校再編に関する懇談会	P 16
7	学校再編計画	P 25

1 計画策定の趣旨

平成23年5月、今後の少子化の進行を背景とした教育環境のあり方について町長から諮問があり、これに対し教育委員会は、本町の学校教育を取り巻く環境や地理的条件及びこれまでの統廃合の流れ等も踏まえ、幼稚園、小・中学校の適正配置や再編を含めた統廃合のあり方について協議することを第1期香美町教育振興基本計画に掲げました。

これを受け、小・中学校の統廃合を協議するうえで、保護者の意思を十分尊重し、地域の実情や住民の意見を反映するための意向調査を実施するとともに教育環境会議を開催して保護者や地域住民の意見把握を行いました。

諮問から3年半にわたる協議を経た平成26年11月、学校統廃合のあり方について、小規模校の強みをさらに発揮しながら、小規模校の弱み・短所と一般的にいわれている人間関係の固定化・序列化、社会性の不足などのマイナス面を克服するため、学校間で連携した合同授業による集団学習や多人数教育の機会をつくる教育実践、個人差に応じたきめ細かな教育を行うことにより魅力ある学校づくりを進めていくとともに、毎年、保護者や地域住民を対象に『学校版教育環境会議』を開催し、自校のビジョンや教育内容、活動などを示したうえで、当該学校が魅力のある学校か、地域の特色ある教育を行っているか、また、子どもを預けて大丈夫か、信頼できるかなど、学校理解の評価を受け、学校存続についての判断を仰いでいくことが望ましいとの答申を行いました。

これまで、小規模の特色・よさを生かした香美町ならではの魅力ある学校づくりを関係者が一丸となり、保護者、地域住民とともに進め、特に学校間スーパー連携チャレンジプランは、保護者の約9割が意義ある取組であると高く評価し、集団での多様な学びによるコミュニケーション能力の育成や、中1ギャップの解消など大きな成果があったところです。

しかし、著しい少子化の進行による今後の学校のあり方に不安を抱き、近年の学校版教育環境会議や第2期香美町教育振興基本計画に関する意向調査で学校再編を望む意見が多く見られたことから、特に学校再編を望む意見が多い小学校区において、保護者や地域住民の学校再編に関するイメージを検証するための懇談会を開催しました。

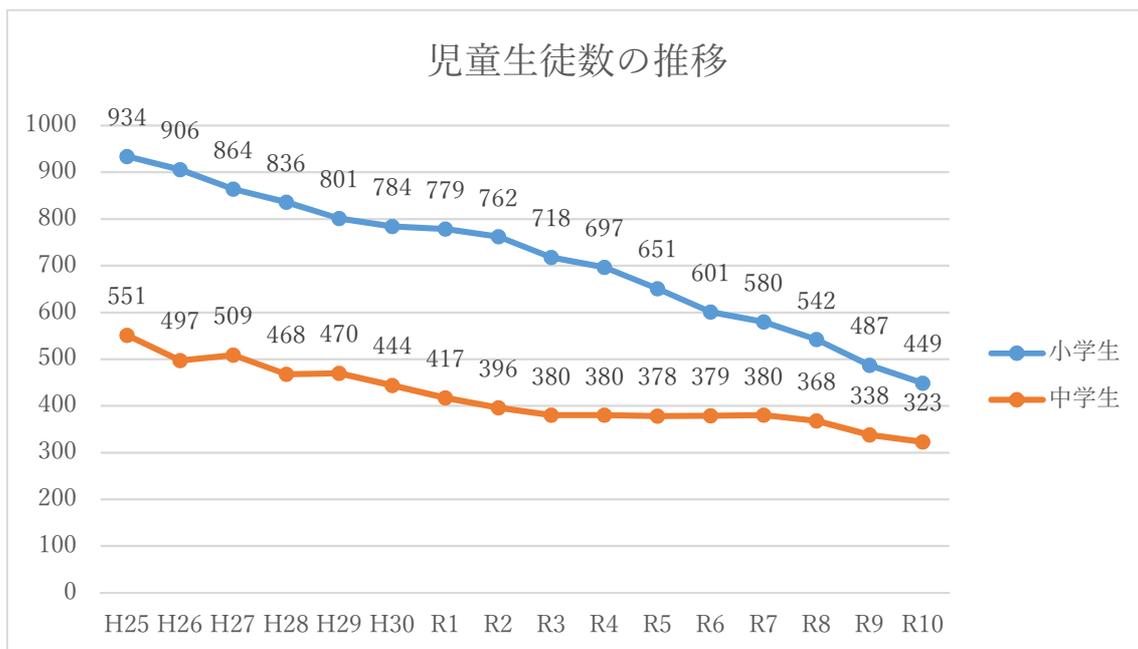
このような状況を受け、教育振興基本計画において、今後を見据えた就学前施

設、小・中学校の適正配置のあり方を検討していくことが示され、その他の小学校区においても学校再編に関する懇談会を開催し、保護者や地域住民の意見を伺った結果、香美町の子どもたちが夢や志を持ち、その実現に向かってしっかり努力し、ふるさとで育んだ「確かな学力・豊かな心・健やかな体」を持って人として自立し、社会の様々な人たちと共生しながら、自分の手で未来を切り拓いていく力を身につけることを基本目標とする新計画の実現に資するため、香美町学校再編計画を策定することとします。

2 小中学校の現状

本町の児童生徒数は、学校間スーパー連携チャレンジプランが始まった平成25年度に1,485人（小学校934人、中学校551人）であったものが、9年後の令和4年度には1,077人【▲408人、▲27%】（小学校697人【▲237人、▲25%】、中学校380人【▲171人、▲31%】）に減少し、今から6年後の令和10年度には772人（小学校449人、中学校323人）となり、15年間で▲713人、▲48%（小学校▲485人、▲52%、中学校▲228人、▲41%）となることが予想されています。

特に小学校では、今後の減少状況が著しく一学年の児童が1人や0人、全校生が一桁となる学校もあります。



※令和5年度以降は推計による。

3 学校再編の意向

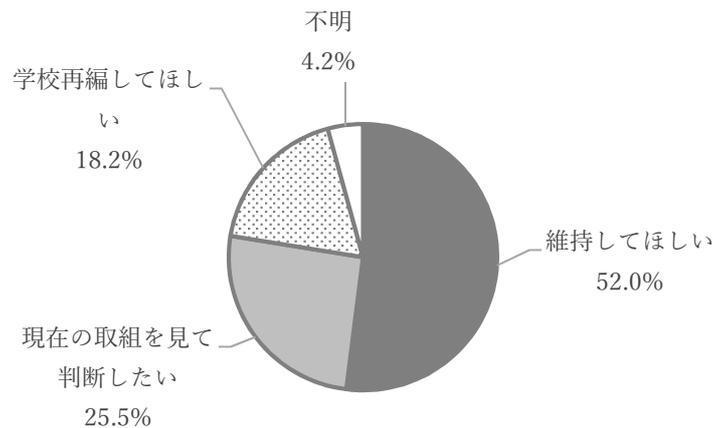
【小学校】 教育振興基本計画に関する意向調査【R2.11実施】より

現在の小学校区を今後も維持していくべきか尋ねたところ、「維持してほしい」が52.0%と半数以上を占めて最も多く、「現在の取組を見て判断したい」が25.5%、「学校再編してほしい」が18.2%となっている。保護者と町民の意向にあまり大きな差はみられない。

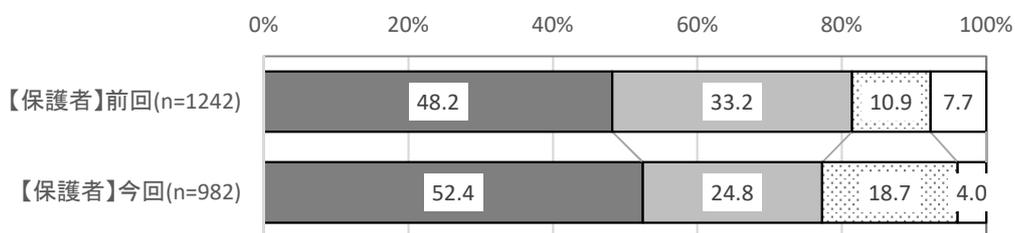
保護者は前回と比べて、「維持してほしい」(4.2ポイント増)と「学校再編してほしい」(7.8ポイント増)がともに増加しているが、増加幅は「学校再編してほしい」の方が大きくなっている。

一方、町民は前回と比べて、「維持してほしい」が4.3ポイント増となっており、「現在の取組を見て判断したい」(1.7ポイント減)や「学校再編してほしい」(0.5ポイント増)は概ね横ばいとなっている。

■ 図6-1-1 小学校再編の意向(保護者・町民計：n=1417)

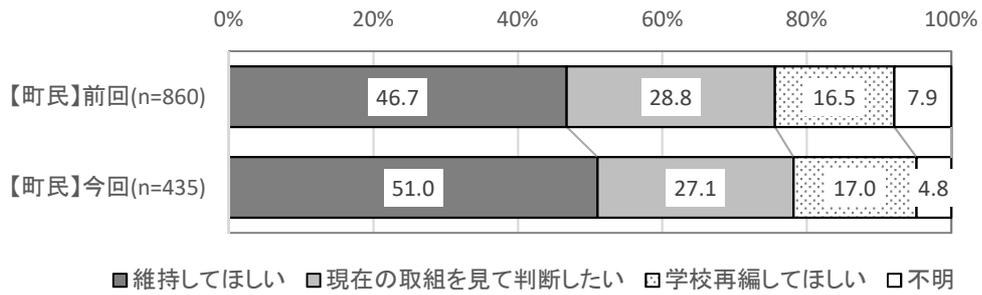


■ 図6-1-2 小学校再編の意向(保護者：前回比較)



■ 維持してほしい □ 現在の取組を見て判断したい ▨ 学校再編してほしい □ 不明

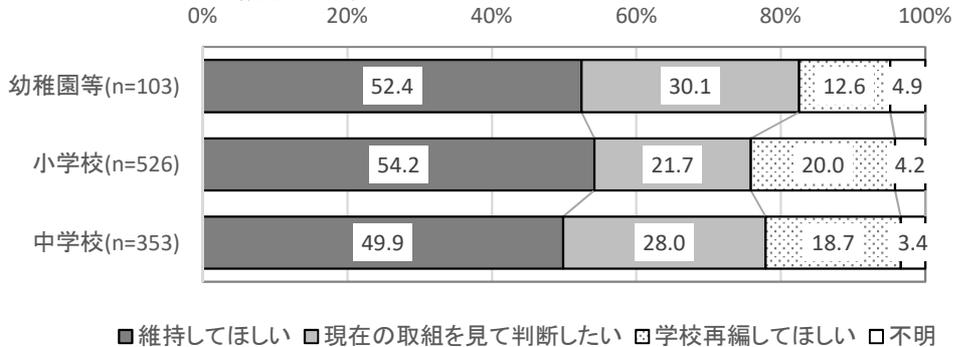
■ 図6-1-3 小学校再編の意向(町民別:前回比較)



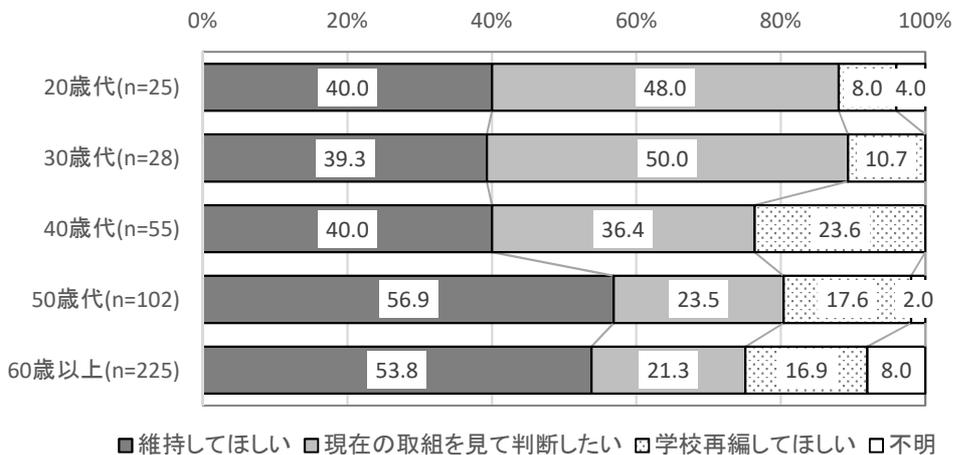
保護者の意向を学校種別にみると、いずれの学齢でも「維持してほしい」が半数程度を占めて最も多くなっているが、小学校と中学校の保護者では「学校再編してほしい」がいずれも2割程度となっており、幼稚園等の保護者と比べて多くなっている。

町民の意向を年代別にみると、20～30歳代では「現在の取組を見て判断したい」が約半数を占めて最も多く、50歳代以上では「維持してほしい」が半数以上を占めて最も多くなっている。40歳代では「維持してほしい」(40.0%)と「現在の取組を見て判断したい」(36.4%)がほぼ並んで多くなっており、また「学校再編してほしい」が2割以上(23.6%)と他の年代に比べて多くなっている。

■ 図6-1-4 小学校再編の意向(保護者:学校種別)



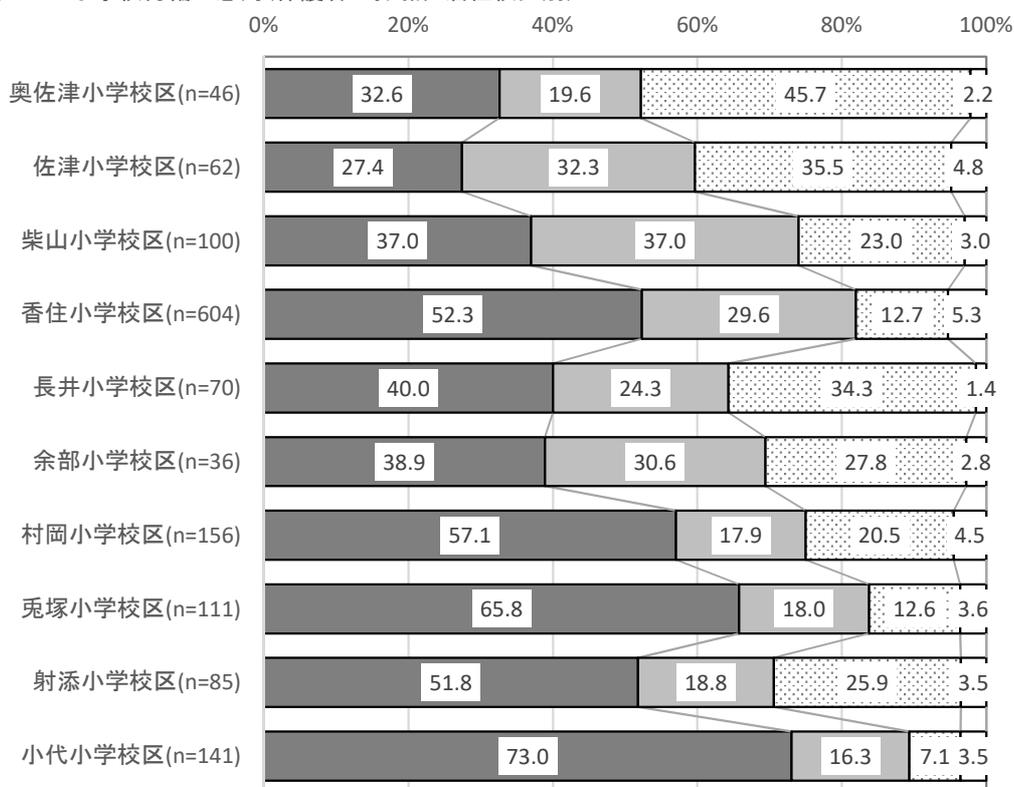
■ 図6-1-5 小学校再編の意向(町民:年代別)



居住校別では、「維持してほしい」が最も多くなっている小学校区は、小代小学校区（73.0%）と兎塚小学校区（65.8%）、村岡小学校区（57.1%）、香住小学校区（52.3%）、射添小学校区（51.8%）となっており、小代小学校区では7割を超えている。

一方、「学校再編してほしい」が最も多くなっている小学校区は、奥佐津小学校区（45.7%）と佐津小学校区（35.5%）となっており、長井小学校区（34.3%）でも比較的が多くなっている。また、柴山小学校区では「維持してほしい」と「現在の取組を見て判断したい」（ともに37.0%）が並んで最も多くなっている。

■ 図6-1-6 小学校再編の意向（保護者・町民計：居住校別）



■ 維持してほしい □ 現在の取組を見て判断したい □ 学校再編してほしい □ 不明

※アンケートは香住区中学校の統合（R3.4.1）前に実施したものです。

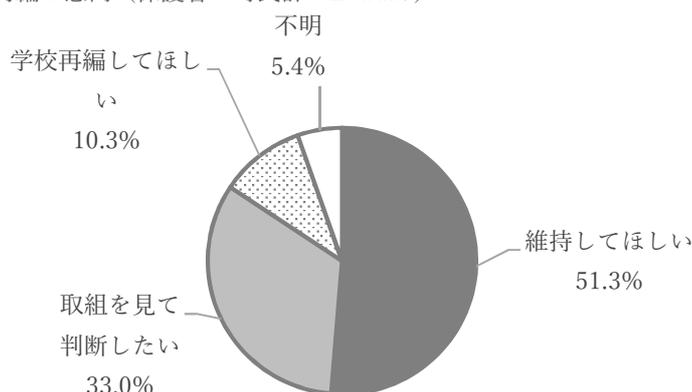
【中学校】 教育振興基本計画に関する意向調査【R2.11 実施】より

現在の中学校区を今後も維持していくべきか尋ねたところ、「維持してほしい」が51.3%と半数以上を占めて最も多く、「取組を見て判断したい」が33.0%、「学校再編してほしい」が10.3%となっている。保護者と町民の意向にあまり大きな差はみられない。

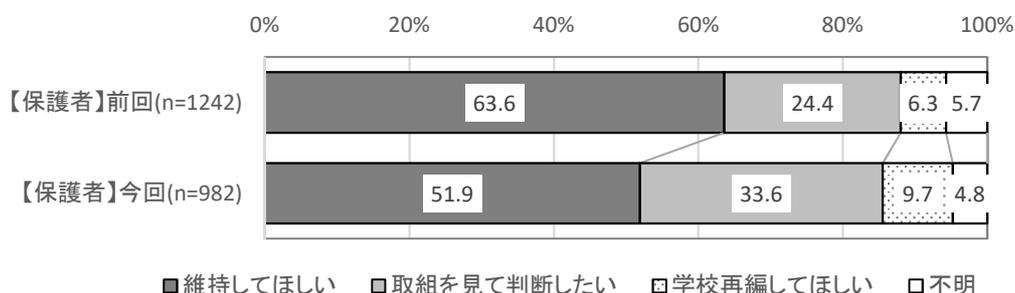
保護者は前回と比べて、「維持してほしい」が11.7ポイント減少しており、「取組を見て判断したい」が9.2ポイント増、「学校再編してほしい」が3.4ポイント増となっている。

町民は前回と比べて、「維持してほしい」（6.8ポイント減）が減少、「取組を見て判断したい」（8.9ポイント増）が増加しており、「学校再編してほしい」（0.4ポイント増）は概ね横ばいとなっている。

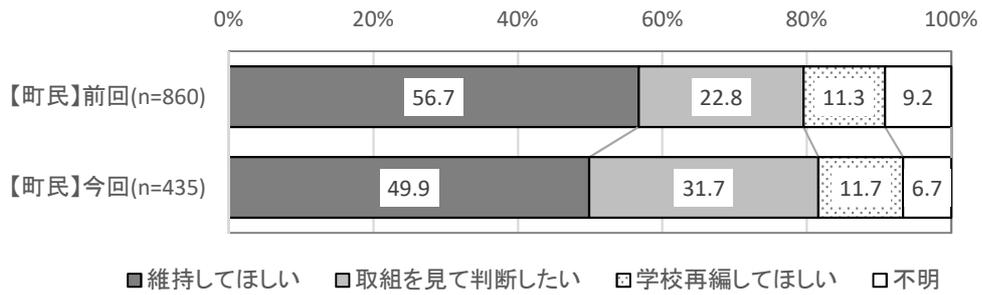
■ 図7-1-1 中学校再編の意向（保護者・町民計：n=1417）



■ 図7-1-2 中学校再編の意向（保護者：前回比較）



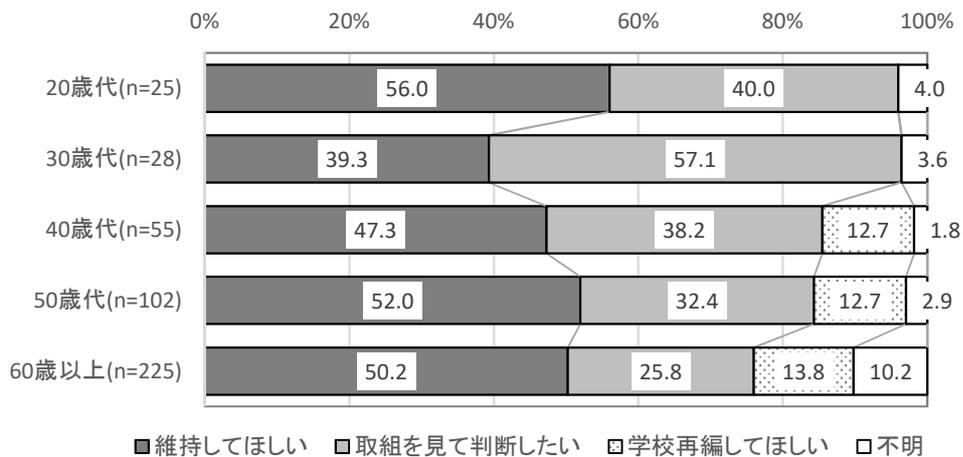
■ 図7-1-3 中学校再編の意向(町民別:前回比較)



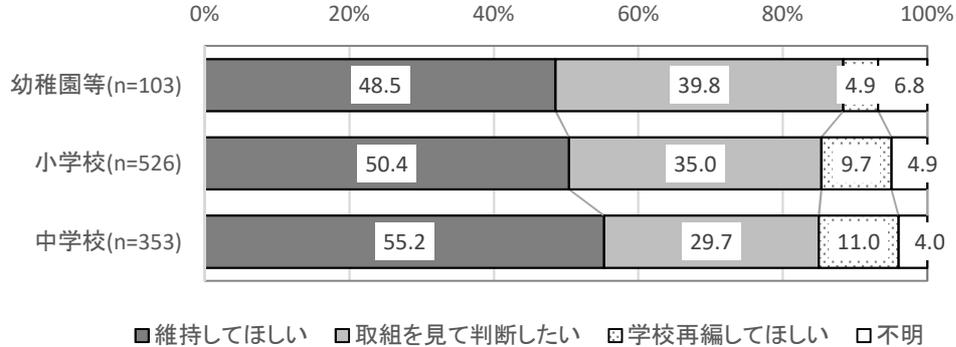
保護者の意向を学校種別にみると、子どもの学齢が高いほど「維持してほしい」という割合は高く、学齢が低いほど「取組を見て判断したい」という割合が高くなっている。

町民の意向を年代別にみると、30歳代では「取組を見て判断したい」が57.1%と約6割を占めて最も多くなっている。また、20～30歳代では「学校再編してほしい」との意見はみられなかった。

■ 図7-1-5 中学校再編の意向(町民:年代別)



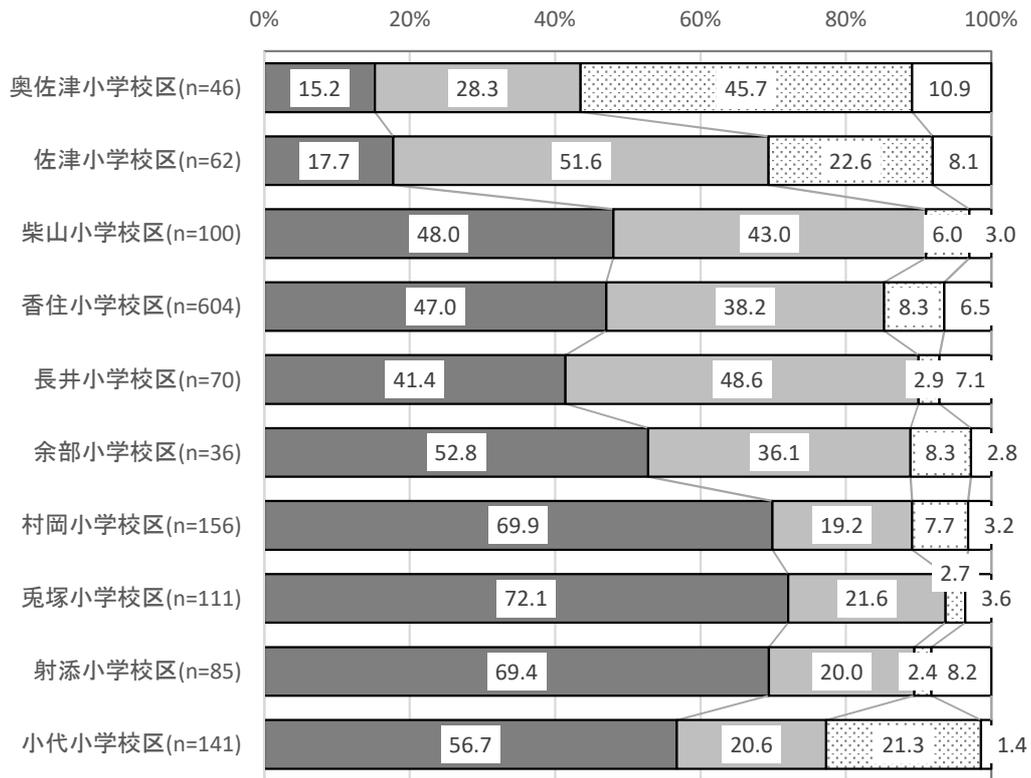
■ 図7-1-4 中学校再編の意向(保護者:学校種別)



居住校區別にみると、「維持してほしい」が最も多くなっている小学校区は、兎塚小学校区と村岡小学校区、射添小学校区となっており、約7割を占めている。

また、「取組を見て判断したい」が最も多くなっている小学校区は、佐津小学校区と長井小学校区で半数程度を占めており、「学校再編してほしい」は奥佐津小学校区で4割以上を占めて最も多くなっている。

■ 図7-1-6 中学校再編の意向(保護者・町民計:居住校區別)



■ このまま維持してほしい □ 取組を見て判断したい ▨ 学校再編してほしい □ 不明

4 児童生徒数の将来推計

【小学校】

(香住区)

令和4年5月1日現在

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
奥佐津小学校	1年	3	1	0	2	1	3	1	4
	2年	6	5	1	0	2	1	3	1
	3年	6	2	5	1	0	2	1	3
	4年	3	4	2	5	1	0	2	1
	5年	7	3	4	2	5	1	0	2
	6年	7	6	3	4	2	5	1	0
	計		32	21	15	14	11	12	8

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
佐津小学校	1年	4	3	4	1	3	4	2	3
	2年	7	1	3	4	1	3	4	2
	3年	9	5	1	3	4	1	3	4
	4年	10	3	5	1	3	4	1	3
	5年	13	5	3	5	1	3	4	1
	6年	8	2	5	3	5	1	3	4
	計		51	19	21	17	17	16	17

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
柴山小学校	1年	9	6	4	9	8	4	4	3
	2年	9	5	6	4	9	8	4	4
	3年	10	8	5	6	4	9	8	4
	4年	5	8	8	5	6	4	9	8
	5年	15	12	8	8	5	6	4	9
	6年	9	11	12	8	8	5	6	4
	計		57	50	43	40	40	36	35

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数							
香住小学校	1年	48	60	48	48	47	39	24	29
	2年	75	61	60	48	48	47	39	24
	3年	66	56	61	60	48	48	47	39
	4年	75	56	56	61	60	48	48	47
	5年	77	72	56	56	61	60	48	48
	6年	58	61	72	56	56	61	60	48
	計	399	366	353	329	320	303	266	235

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
長井小学校	1年	4	5	2	7	4	3	1	1
	2年	7	5	5	2	7	4	3	1
	3年	6	6	5	5	2	7	4	3
	4年	3	1	6	5	5	2	7	4
	5年	5	6	1	6	5	5	2	7
	6年	6	3	6	1	6	5	5	2
	計	31	26	25	26	29	26	22	18

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
余部小学校	1年	4	0	3	0	2	2	1	2
	2年	2	2	0	3	0	2	2	1
	3年	7	3	2	0	3	0	2	2
	4年	2	2	3	2	0	3	0	2
	5年	6	3	2	3	2	0	3	0
	6年	5	7	3	2	3	2	0	3
	計	26	17	13	10	10	9	8	10

区分	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数							
香住区合計	1年	72	75	61	67	65	55	33	42
	2年	106	79	75	61	67	65	55	33
	3年	104	80	79	75	61	67	65	55
	4年	98	74	80	79	75	61	67	65
	5年	123	101	74	80	79	75	61	67
	6年	93	90	101	74	80	79	75	61
	計	596	499	470	436	427	402	356	323

(村岡区)

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
村岡小学校	1年	17	7	4	3	7	3	4	5
	2年	18	4	7	4	3	7	3	4
	3年	20	10	4	7	4	3	7	3
	4年	16	8	10	4	7	4	3	7
	5年	16	12	8	10	4	7	4	3
	6年	23	9	12	8	10	4	7	4
	計	110	50	45	36	35	28	28	26

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
兔塚小学校	1年	11	3	4	1	8	4	7	4
	2年	13	9	3	4	1	8	4	7
	3年	14	7	9	3	4	1	8	4
	4年	12	8	7	9	3	4	1	8
	5年	18	5	8	7	9	3	4	1
	6年	18	12	5	8	7	9	3	4
	計	86	44	36	32	32	29	27	28

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
射添小学校	1年	4	5	6	7	2	6	0	4
	2年	6	7	5	6	7	2	6	0
	3年	9	9	7	5	6	7	2	6
	4年	9	13	9	7	5	6	7	2
	5年	11	6	13	9	7	5	6	7
	6年	9	10	6	13	9	7	5	6
	計	48	50	46	47	36	33	26	25

区分	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
村岡区合計	1年	32	15	14	11	17	13	11	13
	2年	37	20	15	14	11	17	13	11
	3年	43	26	20	15	14	11	17	13
	4年	37	29	26	20	15	14	11	17
	5年	45	23	29	26	20	15	14	11
	6年	50	31	23	29	26	20	15	14
	計	244	144	127	115	103	90	81	79

(小代区)

小学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数							
小代小学校	1年	16	8	9	6	10	10	7	5
	2年	13	7	8	9	6	10	10	7
	3年	14	10	7	8	9	6	10	10
	4年	17	10	10	7	8	9	6	10
	5年	15	10	10	10	7	8	9	6
	6年	19	9	10	10	10	7	8	9
	計	94	54	54	50	50	50	50	47

区分	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数							
香美町合計	1年	120	98	84	84	92	78	51	60
	2年	156	106	98	84	84	92	78	51
	3年	161	116	106	98	84	84	92	78
	4年	152	113	116	106	98	84	84	92
	5年	183	134	113	116	106	98	84	84
	6年	162	130	134	113	116	106	98	84
	計	934	697	651	601	580	542	487	449

【中学校】

中学校名	学年	H25	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
		人数							
香住第一中学校	1年	123	66	90	103	75	82	79	76
	2年	105	81	66	90	103	75	82	79
	3年	143	84	81	66	90	103	75	82
	計	371	231	237	259	268	260	236	237
村岡中学校	1年	45	37	31	23	29	26	20	15
	2年	38	35	37	31	23	29	26	20
	3年	49	34	35	37	31	23	29	26
	計	132	106	103	91	83	78	75	61
小代中学校	1年	13	10	9	10	10	10	7	8
	2年	18	19	10	9	10	10	10	7
	3年	17	14	19	10	9	10	10	10
	計	48	43	38	29	29	30	27	25
合 計	1年	187	113	130	136	114	118	106	99
	2年	170	135	113	130	136	114	118	106
	3年	221	132	135	113	130	136	114	118
	計	578	380	378	379	380	368	338	323

5 就学前施設のあり方

○教育・保育の体制

令和4年4月1日現在

満年齢	区分	香住区	村岡区	小代区
	3年生	香住第一中学校		小代中学校
	2年生	香住第一中学校		小代中学校
	1年生	香住第一中学校		小代中学校
	6年生	奥佐津小学校	余部小学校	小代小学校
	5年生	奥佐津小学校	余部小学校	小代小学校
	4年生	奥佐津小学校	余部小学校	小代小学校
	3年生	奥佐津小学校	余部小学校	小代小学校
	2年生	奥佐津小学校	余部小学校	小代小学校
	1年生	奥佐津小学校	余部小学校	小代小学校
満6歳	5歳児	奥佐津幼稚園	余部幼稚園	小代認定こども園
満5歳	4歳児	奥佐津幼稚園	余部幼稚園	小代認定こども園
満4歳	3歳児	奥佐津幼稚園	余部幼稚園	小代認定こども園
満3歳	2歳児	奥佐津幼稚園	余部幼稚園	小代認定こども園
満2歳	1歳児	奥佐津幼稚園	余部幼稚園	小代認定こども園
満1歳	0歳児	奥佐津幼稚園	余部幼稚園	小代認定こども園

本町の教育・保育の体制は、合併前の体制を継承しながら現在に至っています。

香住区では、公立の保育所と私立の保育園2園、幼稚園は小学校区ごとに6園あり1年保育と2年保育の園が混在しており、村岡区では、平成30年に3保育園(所)が統合し私立の保育園1園、幼稚園は小学校区ごとに1年保育の園が3園あります。小代区は平成23年に3つのへき地保育所を統合して認定こども園が設置されています。

令和2年3月に策定した第2期香美町子ども・子育て支援事業計画において、教育・保育の一体的提供と推進に関する体制の確保を掲げ、就学前教育・保育施設の認定こども園化の議論を進めることとしており、学校再編と一体的に検討する必要があります。

6 学校再編に関する懇談会

教育振興基本計画策定の参考とするため、また教育振興基本計画で「今後を見据えた就学前施設、小・中学校の適正配置のあり方を検討していく」ことが示されたことを受けて開催した懇談会では、保護者や地域住民から学校再編に関して次のような意見がありました。

【奥佐津小学校】開催日：令和3年8月3日（火）、参加者：23名

参加者の意見

- ・地域住民としては、小学校が地元から無くなるとますます住民が減少していくと思うので、できれば残してほしいが、保護者の立場であれば統合してほしいと思うであろう。統合するのであれば、香住小学校との統合をイメージしている。通学は、中学生と一緒に香住へ通うことで問題ないかと思う。
- ・孫の学年は2人しかいない状況だが、小学校は維持してほしい。
- ・自分の子供には同級生がいないので休憩時間の遊びができない。学力面の心配はないが、学習以外の部分に不安を感じている。せめて20人くらいのクラスを望んでいる。統合するのであれば、準備期間がほしい。二中統合の時には期間があまりにも短く、慌ただしかったように思う。
- ・集団で生活できる機会がないのはどうかと思う。小学校は段階的に統合すればよいと考えている。通学については、今でも遠い地区からスクールバスで通っているのだから、香住まででも問題はないと思う。
- ・子どもたち中心の教育を念頭に学校再編を考えてほしい。奥佐津から佐津に行くのも、香住に行くのもそれほど変わりはないので香住小学校と統合すべき、通学手段はスクールバスしかない。併設幼稚園については、今も佐津や奥佐津から柴山保育所に通っている子は多くあるので、柴山保育所を認定こども園にすればよいと思う。

【佐津小学校】開催日：令和3年8月5日（木）、参加者：35名

参加者の意見

- ・学校は子供たちのもの、幼少期の1年は大きいので1日でも早い統合を願う。統合先は柴山か香住をイメージしており、スクールバスによる通学がよい。幼稚園は、柴山保育所を認定こども園にすればよい。
- ・小規模校の良さというが、あまりにも児童数が少ない。統合は香住小をイメージしている。
- ・統合は前向きに検討してほしいが、教師が1人で30人以上の子供をみるのは大変、いきなり香住小へ行くのは心配なので、1クラス10人程度、段階的な統合が望ましい。
- ・小規模校の良さは分かるが限界だと思う。幼稚園や低学年の子が長時間バスで通学することは体力的にどうかと言われるが、町内には幼稚園の時から車で通学している子もいるので、佐津の子も大丈夫だと思う。
- ・佐津小の卒業生としては学校が残ってほしい思いはあるが、再編すべき時期がきたと思う。統合するにしても、子供のことを第一に考え、先生がゆっくり子供に関わってやれる環境を整えてほしい。
- ・友達がいっぱいいることが一番だと思う。統合は、柴山小と、第二段階で香住小とイメージしている。
- ・香住小学校に通学できるようになれば転出した人が佐津に帰ってくるとは思えない。子供ができるだけ近くにいてくれた方が安心できる。

【柴山小学校】開催日：令和4年3月4日（金）、参加者：24名

参加者の意見

- ・統合は早い方がいい。多人数で学び、いろんなことで選択肢は多い方がいいと思う。地域にとって学校がなくなることは大きなことだが、子どもを中心に考えてほしい。
- ・今のままでは人間関係が固定化することを心配する。いろんな人と出会って人間関係を学ぶことも大切だと思う。ただ、すぐに再編をという意見もわかるが、地域への影響、課題は多いと思うので、うまく進めることが大切、最終的には統合はやむを得ないと考えている。
- ・小さい子には学校が近い方がいいと思うので、このままでもいいような気もする。しかし、複式学級には不安があるので、まずは佐津地区と統合するなど、段階的に再編をしてはどうか。
- ・小規模校の良さといっても1クラス20人ぐらいいないとメリットはないと思う。香住区で統合し、楽しい環境をつくってあげた方がいいと思う。
- ・難しい問題だと思う。様々な意見があって当然、ゆくゆくは統合せざるを得ないと思うが、自分の子は柴山から離れたくないと言っている。子どもを中心に考えて検討を進めてほしい。
- ・拙速な推進は避けた方がいい、よく検討して判断することが大切だと思う。

【長井小学校】開催日：令和4年3月10日（木）、参加者：32名

参加者の意見

- ・すぐに再編することを望む。小規模校のデメリットに切磋琢磨する環境の中で意欲や成長が引き出されにくいとあるように、社会人になっていくための大切な時期にいろんな制約が生まれている。男女比の偏り、教員が少ないことによる年齢や経験のバランスの悪さなどから、長井地区外に居住して他校に通わせている人もいる。Uターンしやすい環境をつくり人口減が緩やかになるようにしないといけない。
- ・すぐに再編することを望む。保護者が働いており保育園に通わせることが多くなっているが、保育園で友達になっても幼稚園、小学校で長い間、離ればなれになると、中学校で一緒になっても再び簡単に友達になれなくてかわいそう。
- ・長井小の先生にはよくしてもらっている。保育園で子どものつながりができても幼稚園で切れる。早い再編を望むが、一気には無理だと思う、段階的に可能な校区から再編していけばいい。
- ・学校再編はしてほしい。少人数すぎて、できるスポーツも限られている。友達が限られてしまう。小学校は全部香住小学校に、幼稚園も全部香住幼稚園に統合すればいいと思う。
- ・小学生にとって多人数で切磋琢磨することが本当にいいとは思えない。小さいうちは小規模できめ細かな指導をしてほしい。小規模校にもいいところはたくさんある。
- ・他の小学校区の保護者から長井は子どもたちも保護者も結束力があって素晴らしいと言われている。長井小学校の先生には本当によくしていただき感謝している。すぐに統合ではなく、若い人が住んでもらえる環境づくりをして学校を残していくことも考えてほしい。
- ・香住小のような人数の多いところは大変だと聞いている、勉強のわからない子はどんどん取り残されていく。少人数で一人一人に寄り添ったきめ細かな教育の方がいい。子どもも、長井小学校がいい、バスはいや、歩いて通いたいと言っている。いずれ統合するにしても、もっと先にしてほしい。

【余部小学校】開催日：令和4年3月7日（月）、参加者：24名

参加者の意見

- ・今の余部小学校に不満はないが、子どもが少なすぎるので将来は不安に思っている。転居を考えている人もいる。小規模校の良さは認めるし学校を残してほしい気持ちもあるが、再編を考える時期にきている。
- ・本当は存続してほしいが、難しいと思う。しばらくは維持されることを望む。
- ・現状に不満はない。今後、1人の学年があることを考えると統合もしかたないと思う。統合した場合、小さい子がJRで通うのには無理があると思うのでスクールバスでの通学を望む。
- ・余部小学校の教育はいいと思う。中学校で躓く子もあるが、ほとんどの子は小学校で丁寧に教えてもらったので比較的勉強もできた。再編に向けては期限を決めて進めていくべき。
- ・余部小に深く関わってきた者として複雑な気持ちである。子どもを第一に考えることが大切、結婚して転入してきた方が、子どもができたなら幸せではなく、将来小さい学校に通わなければならないことを不幸に感じ、大人数の環境を求めて香住や豊岡へ出ていった人もいる。これまでチャレンジプランで中1ギャップを解消するなどして成果もあったし、香美町は他市町に比べてSA、介助員などの配置が手厚く、子育て支援も充実しているが転出していく現実をみると限界になっていると思う。
- ・地域から子どもの姿が消えていくのはさびしいが、学年1人とかの状態は限界だと思う。小規模校同士の合同行事など統合までにもうひと踏ん張りして盛り上げられないか。
- ・現在休校している御崎分校は廃校の方向でよい。余部小がなくなるのは寂しいが、大人数で切磋琢磨することが必要だと思う。一気に教員を減らせないというが、一般社会ではどんどん統廃合によるリストラが行われている。時代の流れとして仕方ないと思う。

【村岡小学校】開催日：令和4年4月27日（水）、参加者：29名

参加者の意見

- ・学校再編の意向は、保護者の年代とそうでない年代とでは考えが異なると思うので、計画策定にあたっては年代別に分析した結果も参考にした方がよいと思う。
- ・統合はすぐでなくてもよいと思う。児童数の推計を見ると将来的には統合した方がよいと思うが、通学方法など課題は多いので、しばらくは、チャレンジプランの充実やICTを活用した授業を増やすなどしたらよいと思う。
- ・個人的には誰もが学校は存続してほしいと思っているが、人数的に限界はあると思う。学年に1人ではコミュニケーション能力を身につけることは不可能、また、保育園の時は同級生が数人、幼稚園・小学校で1人、中学校で数人という状況は問題があるので、できるだけ早く解消した方がいいが、統合には時間がかかるので今からでも動き出すことが必要だと思う。
- ・今年から地区に小学生がいなくなった。学校が存続してほしいのは誰も思うところなので、学校間の交流を充実するなど教育の内容を工夫して村岡区3校とも残していければ一番いいと思う。
- ・学校の存続は誰もが望んでいると思う。町内一律に同じ環境にしなくても、しばらくは地域の実情に合わせた取組を行い、そのうえで再編するかどうか検討してみてもどうか。
- ・幼稚園があることで小学校への接続がスムーズになるが、少子化により地元の子で幼稚園教諭になる子も減っていき、十分な対応ができなくなってくると思うので就学前の再編が必要である。
- ・学校で同級生が数人いても、家に帰ってからは近所に誰もいないので子供だけで遊ぶこともできないし場所もない、ママ友も近所にいないし常に親がどこかに遊びに連れていかなければならない。これまで子育てしやすい環境ではなかった。もっと出生率が上がる方策、子育てしやすい環境をお願いしたい。

【兎塚小学校】開催日：令和4年4月25日（月）、参加者：29名

参加者の意見

- ・学校は地域のシンボル、地域に子どもがいることで安心感がある。学校がなくなることは地域にとってマイナスだと思うので存続を望む。これからの教育は個性を伸ばすことが重要、ICTツールの活用、オンライン授業やチャレンジプランなどで小規模のデメリットを補うことは可能なので、教育内容を変えていけばよい。
- ・子どもが少なすぎると社会性の面で不利になると思う。関宮のような小中一貫校はいいと思う。再編することを望む。
- ・適切な準備をして統合を進めてほしい。村岡区で統合しても1学年20人程度にしかならないが、せめてそのくらいで学ばせたい。保育園の統合の際は、園舎整備も間に合わずにスタートした。また、長期的な計画もなく保育園だけを統合したので、せっかく仲良くなっても幼稚園から離れられなくなる。しっかりと検討して進めてほしい。
- ・保育園統合の際、認定こども園の設置を求めたが、教育委員会としては幼小連携を推進する方針のため断られた。統合にあたっては幅広く多くの意見を聞いてほしい。
- ・幼稚園が小学生といっしょに通ったり、交流があることで小学校への移行がスムーズになる面はあると思うが、あまりにも少人数では経験値が少なく効果も期待できないと思う。
- ・自分が育った環境で子どもも育てたいという気持ちはよく分かるし、小規模は個性や多様性を育むにはいいと思う。チャレンジプランは効果があったと思うが変革の時期にきていると思う。統合しても個性や多様性をつぶすようなことにならないように考えてほしい。
- ・上の子には同級生がいないので、区域外就学ができないか教育委員会に相談したが、現行の規定ではできないと言われた。多くの友達の中で過ごさせたいので、1年でも早く統合することを望む。
- ・保育園も含めて再編をしてほしい。自分自身が社会に出たとき、小規模校のデメリットに書いてあるようなことをもろに感じた。全世帯アンケートなどでもっと多くの人の意見を聞いてみてはどうか。

【射添小学校】開催日：令和4年5月9日（月）、参加者：34名

参加者の意見

- ・学校の数が減っても財政的なメリットは少ないと思っている、また、学校の有無は地域振興に関係はないと思っている。
- ・遠くの地区は今でも射添小までバスで20分かけて通学している。統合して村岡まで行くとすると35分かかる。時間が長くなると途中でトイレをしたくなる子もあるだろうし、バス事業者も負担になる。すべてスクールバスで対応というのも難しいと思う。
- ・都市部から移住してきた。射添小は少人数できめ細かな指導をしてもらえて大変良いと感じている。しばらく学校が維持されることを望むが、特徴ある教育をして子育て世代を呼び込むことを考えてほしい。多様な答えのある教育、複式学級の良さをもっと伝えるべき。
- ・統合は、いろんな面で多くの課題があるので、教育委員会は本庁に置いて町長部局と連携を密にする方がいいと思う。合併して15年以上もなるのでそろそろ考えていいのではないか。
- ・娘の学年は女子が1人なのでいろいろと心配が多い。統合には賛成であるが、通学時間が長く子供に負担になることを考えると、どっちがいいのかと思うところもある。
- ・自分も射添小の卒業生で同級生は18人で当時から少なかった。3校が統合しても少ないのには変わらない。チャレンジプランの成果は認めているし、子供も楽しみにしている。統合すれば地域は寂しくなるが子供のことを第一に考えてもらいたい。統合後もチャレンジプランは継続してもらい、香住小との交流もできればいいと思う。
- ・学校が近いことで放課後も先生とのふれあいの時間があつた。できれば今のまま学校は残してほしい。村岡小学校に統合となれば遠くの地区の子などは冬の大雪の中通うのは負担が大きい。小学校の先生には良くしてもらっている。複式になっても残してほしい。
- ・私の地区には分校があり、これまで何度も統合を経験してきた。今はバス停まで1分歩けば小学校まで行ける。香住には30～40分かけて歩いて通っている地区もある。それと比べると統合して良かったと思っている。統合すれば必ずしも負担が増えるとは限らない。

- ・できるだけ早く再編してほしい。再編については旧町域にこだわらず子供たちにとってより良い学校配置を望む。幼稚園についても同様に考えてほしい。射添小の先生が一生懸命にしているのはありがたいが、少人数にも限度がある。保護者の活動についても同様に、様々な面で制約されてしまう現実がある。

7 学校再編計画

令和2年度に実施した教育振興基本計画に関する意向調査、関係校区で開催した学校再編に関する懇談会における保護者や地域住民の学校再編の意向、今後の児童生徒数の推移及び就学前施設の現状と課題などに加え、次に掲げる要件等を総合的に勘案し、学校再編に関する取組を進めるものとします。

① 学校規模について

- ・1学級の人数、全校生の人数及び複式学級の有無など、学校再編の基準とする数値的条件は設定しない。

② 学校の適正配置について

- ・小・中学校の配置は、学校の現状、今後の児童生徒数の減少に係る推移、地理的条件、地域の実情などを考慮する。
- ・通学区域については、通学の安全性・利便性、地域の実情などについても考慮する。

③ 学校再編に合わせて検討すべき事項について

- ・小規模校の良さを維持しながら、児童生徒数や多様性を確保するための教育体制について検討する。
- ・義務教育9年間を見通し、発達段階に応じた教育の推進、いじめなどの問題行動の課題解決を図るために、新しい教育体制、小・中学校の連携・接続のあり方について検討する。

④ 就学前施設について

- ・第2期子ども・子育て支援事業計画に掲げる教育・保育の一体的提供と推進体制確保のため、就学前の認定こども園化に向けた検討を行っていく。

⑤ 学校再編に向けて

- ・児童生徒の教育環境の整備を最優先にするとともに、「学びの環境を整える」という目標に向けて、関係校区の保護者や地域住民による合意形成を大切にす。

- ・小代小学校、香住第一中学校、村岡中学校及び小代中学校は、当面、学校再編に関する協議は行わない。

⑥ 学校再編の目標時期

【小学校】

区分	校名等	早期再編		中期再編		
		R 6	R 7	R 8	R 9	R 10～
香住区 1次再編	奥佐津小学校	統合小学校		香住区 統合小学校		
	佐津小学校					
	香住小学校					
香住区 2次再編	柴山小学校	統合小学校				
	長井小学校					
	余部小学校					
村岡区再編	村岡小学校	統合小学校				
	兎塚小学校					
	射添小学校					

【就学前施設】

区分	園名等	早期再編		中期再編	
		R 6	R 7	R 8	R 9～
香住区 1次再編	奥佐津幼稚園	統合幼稚園 (1年保育)		香住区 統合幼稚園 (1年保育)  ※再編 	
	佐津幼稚園				
	香住幼稚園				
香住区 2次再編	柴山幼稚園	統合幼稚園 (1年保育)			
	長井幼稚園				
	余部幼稚園				
柴山保育所・(私)青葉保育園・(私)みなと保育園					
村岡区再編	村岡幼稚園	統合幼稚園 (1年保育)		※再編	
	うづか幼稚園				
	射添幼稚園				
	(私)宝樹保育園				

※幼稚園の再編と並行し、就学前施設の認定こども園化を含めた私立保育園との協議を行っていく。